

一般質問

◆◆◆  
山城 良一 議員



す。

**答** 村長 長浜善巳

接種に来られない対象者に電話確認を行い、結果余剰分が確定した後に、現場にいる医療従事者、65歳以上の高齢者、消防職員、ワクチン接種従事者、65歳以下の方々の順番で接種を呼びかけております。国からの方針に沿って現場で対応した。

**答** 副村長 外間 毅

75歳以上から始まりましたけれども、キャンセルが出た場合には現場にいる方々という事で、70歳という年もありまして接種をした。

**答** 教育長 当山欽也

他に該当者がいるかもしれないということでも2回お断りしました。ワクチン接種事務従事者がワクチンを打てるということは知りませんでした。私が受けた点については申し訳なく思っております。

**質** 最初からワクチンは余ると聞いているが。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

余るという認識ではございません。数字が微妙に動いて何本余ってくるという計算ができ、優先順に声をかけて接種している。

◆◆◆  
仲泊あしびなー施設新設工事について

**質** 工事の遅延に伴い補償金2百64万円の支出の根拠等について伺います。

**答** 村長 長浜善巳

設計に2年近く要し、建設用地を確保するため、私有地の買上げ、物件の補償で事業認定を得る必要があり、手続きに時間を要した。認定は令和2年の12月です。

**答** 建設課長 屋良朝也

令和2年4月以降は遅延と捉えて、補償するプレハブ賃貸料、月22万円の12か月分です。

**質** 必要な用地を受注者が工事の施工を必要とする日までに確保しなければならぬとあるのは、特例なのか。

**答** 副村長 外間 毅

村が用地を確保しなければならぬということ、個人用地を村が買い上げ、補償して村の単費でもって計上されている。

◆◆◆  
SDGsとサングの村宣言について

**質** 一般財源でサング関連の事業費

が3年で、9千1百67万7千40円、多額の費用が費やされています。サングの再生事業に固執して事業を進めていくのか。長引く感染拡大で、収入源となった人もたくさんいます。サング再生事業を継続するのめいいが、いまだ、立ち止まって事業を見直して、福祉事業等に予算を組み替え、または新規事業で困窮者に対して支援できないか。

**答** 村長 長浜善巳

サングの関連事業については、ふるさと納税者の意見でも「サングの保全に使うしてほしい」との要望が多く、自然環境の保護、地域振興事業の分野に寄附がありました。子育て支援や定住化、青少年育成にも予算をつけております。

**質** ふるさと納税で寄附した方に、事業の費用対効果、将来恩納村はこういう風になりますという事を通知するのか。

**答** 総務課長 山城雅人

個人に対し、具体的な効果があったとかというところは実際にやっております。納税者の方々に効果を伝えていくか、検討していきたい。

◆◆◆  
山田 政幸 議員



◆◆◆  
教育行政について

**質** 中学校統合に伴って、生徒や職員、保護者数の減少によって、共同使用していた体育館のトイレやプール、更衣室の清掃、運動場の草刈り作業等、児童、職員、保護者のみでは限りがあると伺っています。どのように認識しているか見解を伺います。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

村内5校ともに中学校が統合されたことに伴い、生徒数と教員数が少なくなったため、これまで小学校・中学校で共同管理して

いたトイレやプールの更衣室などの管理が、一部行き届かない状況もあるという報告を受けております。

**質** 今後の対策を伺います。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

「コミュニティスクール(学校運営協議会)」が全校で設置されており、学校と保護者だけでなく、地域の方々とも開かれた学校として学校運営を行うことが目的の一つでありますので、これらの課題をどう解決するか、学校・地域・教育委員会で行えることをコミュニティスクール等で議論した上で分担し、学校の適正な管理ができるよう支援していきたいと考えております。

**質** 山田校や恩納校の空き教室を活用して放課後児童学童が実施されております。安富祖校区での設置、開所の予定を伺います。

**答** 福祉課長 石川 司

現在、14名の安富祖校区の児童が、恩納小学校内にあるあかんちゃ学童クラブに在籍しています。安富祖小学校内の学童クラブの設置、今後の計画ですが、福祉課の中においても必要性をとめても感じてます。引き続き、空き教室

の活用については、教育委員会と協議を重ねて設置に向けて取り組んでいきたいと思っております。

**質** 令和元年の9月定例会で安富



祖幼稚園児の安全で安心して過ごせる環境確保のため、教職員の目が行き届く校内に、幼稚園を移設できないかという質問をいたしました。検討結果をお聞きます。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

里道により分断されている、小学校校舎(職員室)から離れている、里道を幼稚園・小学校以外の車両が通過するなど、安全・防犯上不安視されております。防犯カメラの設置などの対策を講じておりますが、今後も学校と協議を重ね、園児の安全を第一に、空き教室を一部改修し、小学校敷地内の移

転を視野に入れて検討しております。

**質** うんな中学校が開校して2年

目になります。学校名と、場所を訪ねられる方がいると聞きます。県道88号線、国道58号線から見える、目立つ場所に校名看板、案内標識を設置できないかお伺いします。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

国道沿いには、村有地で適当な設置場所がないことから、県道88号線沿いの村道赤間線との交差点付近に、村有地への設置を検討しております。また、国道58号線側の対応として、うんな中学校校舎の上部に校名を表示するなどの対策を検討し、改善を図っていきたく考えております。



国道から臨むうんな中学校

一般質問